

# 大阪府「将来ビジョン・大阪」についての考察(その3)

大野木 忠男

## 1. はじめに

平成20年12月に大阪府が「将来ビジョン・大阪」(以下“当ビジョン”と記す)を公表してから4年目になりますので、その後の経過状況を都市計画の視点から考察をします。

2. 当ビジョン内容の概要では、内容の変化状況を確認します。当ビジョンのような新しい政策の事例は、東京都と大ロンドン市にありますのでその後の経過状況を、3. 東京都の場合 4. 大ロンドン市の場合 で考察をします。これらを参考にしながら今後の当ビジョンの展開について、5. 当ビジョンの今後について で記述します。

## 2. 当ビジョン内容の概要

(1) 大阪府の将来像(5つの柱)は、変更していない。

- ①世界をリードする大阪産業
- ②水とみどり豊かな新エネルギー都市 大阪
- ③ミュージアム都市 大阪
- ④だれもが安全・安心ナンバー1 大阪
- ⑤教育・日本一 大阪

(2) 当ビジョンの「府政運営の基本方針2012」における位置づけ

24年度の「政策創造」は、23年度の「知事重点事業」及び「部局長マニフェスト」の戦略課題を基本に、その後の情勢の変化等を踏まえ、精査・点検を行い、「将来ビジョン・大阪」の柱立てのもと、大阪市との新たな役割分担と連携のもと、府は、広域自治体として、「成長」を通じて「安全・安心」をめざす「よき循環」の実現に挑戦する。その際、以下の点に留意するものとするとしている。

(東日本大震災からの教訓)

・「大阪の成長戦略」の実現をめざし、東日本大震災からの教訓として、国土構造の東西二極化や新たなエネルギー社会づくりなど、強い日本、強い大阪・関西をめざす取組みを強化

(人口減少社会への対応)

・人口減少・超高齢社会の到来を見据え、持続可能な定住都市大阪をめざす取組みを強化

(関西広域連合との連携)

・関西広域連合が策定する広域的な計画との整合のもと、施策の連動性・一体性を確保

(部局間連携の推進)

・単独の部局での解決が困難な課題や、よりよい解決のためには部局の壁を越えて複数の部局が連携して取り組まなければならない課題への対応

(3) 「大阪の再生」にむけた大阪府・市の戦略方針の一本化が、記述されている。

23年12月、大阪府市統合本部が発足し、今後、

この枠組の下で、大都市制度の検討や広域行政・二重行政の仕分けとあわせ、大阪府・市が共通で取り組むべき政策など重要事項の協議が進められることになった。

そのため、まずは、大阪府・市の成長戦略を「大阪の成長戦略」に一本化する。その際、昨年の東日本大震災を踏まえ、「大阪の成長戦略」への影響・課題の点検を行い、その結果、「エネルギー社会づくり」と「国道構造の東西二極化」を新たな課題として設定した。今後、これらも踏まえた取組みを強化していく。

次に、「大阪の成長戦略」の下、「まちづくり・都市基盤」「都市魅力創造」「産業政策」「防災・減災」「環境・エネルギー政策」「雇用・セーフティネット」等の主要分野において、これまで大阪府・市双方が個々に組み立ててきた方針や戦略の点検、すり合わせを行い、大阪全体として一本化して再構築を図。そのもとの、それぞれに記載する方向性に基づく取組みを進める

24年度の主な取組み

【まちづくり・都市基盤】

・都市のグランドデザインの策定 ・広域的観点を踏まえたまちづくり・インフラ戦略の構築 ・まちづくりを府市一体的に行う体制の構築

【都市魅力創造】

・文化・スポーツ・集客など都市魅力に係る戦略の一本化・再構築(可能なものから推進) ・水都大阪、御堂筋のにぎわいなど大阪府・市共同事業のさらなる展開 ・自治体外交戦略、戦略的プロモーションの一元化 ・統合的リゾート施設等の集客拠点の大阪立地に向けた検討

【産業政策】

・総合特区計画に沿ったイノベーション促進機能の強化 ・総合特区推進や立地戦略の一元的なマネジメント機能に向けた検討 ・大阪府・市強調によるインセンティブの充実、環境整備(規制緩和、税制・補助制度等) ・重点分野の整合・共有化、中小企業支援に向けた役割分担のあり方検討

【防災・減災】

・中央防災会議での検討結果を踏まえた地震津波のシュミレーションの共同実施 ・シュミレーションを踏まえた大阪府・市の域防災計画の修正、BCPの点検・見直しと対策の実施 ・避難対策を中心としたソフト対策、帰宅困難者の大阪府・市の共同検討、推進 ・現状において可能な被災軽減対策の実施(地震・津波対策の強化、女性や子ども等に配慮した取

組み、地域防災力の向上・防災教育等) ・大阪消防  
庁に向けた検討

【環境・エネルギー政策】

・大阪府・市におけるエネルギー政策の一本化 ・再生  
エネルギー等の目標設定を含めた地域におけるエネルギー  
政策のあり方と具体的取組方策の提示(関西広域  
連合における中長期的な方針と整合性を確保) ・大阪  
府・市における温暖化防止対策の連携強化

【雇用・セーフティネット】

・トランポリン型セーフティネット構築に向けた連携  
・大阪市への府営住宅の移管に向けた具体的協議  
・児童虐待対策、障がい者施策等の重点課題に  
関する府域全体での最適化に向けた協議

(3) 24年度当初予算の主な項目の内容(予算)

①大阪をリードする大阪産業

600,230,858千円 【61%】

注;【%】は、5本柱の比率

1 「ハイエンド」都市をめざす次世代産業の振興

4,988,926千円(1%)

注;(%)は、この柱内の比率

2 中小企業支援(大阪産業の活性化)

514,310,894千円(86%)

3 国土構造の東西二極化を支える交通インフラ

74,931,038千円(12%)

4 インフラマネジメントの推進

6,000,000千円(1%)

②水とみどり豊かな新エネルギー都市

5,341,389千円【%】

5 新たなエネルギー都市

2,031,214千円(38%)

6 地球温暖化対策千円

12,591千円(%)

7 みどりの風を感じる大阪づくり

3,297,584千円(62%)

③ミュージアム都市大阪

1,260,437千円【%】

8 大阪の都市魅力の創造・発信

1,246,728千円(99%)

9 観光インバウンドの回復・拡大

13,709千円(1%)

④だれもが安全・安心ナンバーワン大阪

291,771,963千円【30%】

10 減災のまちづくり(真に災害に強いまちの実現のため  
に)

20,155,916千円(7%)

11 総合治安対策の推進

224,626,447千円(77%)

12 医療先進都市

16,361,373千円(6%)

13 セーフティネットの充実

292,465千円(1%)

14 障がい者雇用日本一 14 雇用・人材の確保

297,669千円(7%)

15 住宅・まちづくり政策の再構築

15,208,365千円(5%)

16 大阪の地域力再生

290,893千円(%)

⑤教育・日本一 大阪

88,799,257千円【9%】

17 次世代育成支援

10,186,175千円(11%)

18 支援教育の充実

6,624,916千円(7%)

19 子どもたちに確かな学力を(アジア・世界に  
通じる人材の育成)

3,395,042千円(4%)

20 大阪の高校の教育力の強化(アジア・世界に通じる人  
材の育成)

68,460,454千円(77%)

21 ハイエンド人材の集積・育成

132,670千円(%)

(5)部局運営方針・重点政策推進方針

24年4末にこれが発表され、これまでの部局長マニフ  
フェストの改訂版とされた。これは、部局間での様  
式が統一された。これには、①24年度の部局運営  
にあたって ②部局の施策内容と24年度の主な取  
組み ③テーマ別重点政策推進方針 が記述されている。  
しかし、具体的な図表等と予算額が記述されていない。重  
点政策は、12部局と4参考部局で56政策である。

### 3. 東京都の場合

石原知事の都市政策の経緯概要は、2006年12月「1  
0年後の東京～東京が変わる～」が策定され、その実行プ  
ログラムとして、2008年版から2011年版が策定さ  
れた。都知事の4期目にはいり、「2020年の東京」への  
実行プログラム2012が策定されており、その概要版3  
6ページ・本冊177ページは低廉な価額で販売されてお  
り内容が大変に理解しやすくなっている。

(1) 実行プログラム2012策定の考え

1. 都民意見の反映
2. 区市町村との連携の推進
3. 局横断的な課題への対応
4. 効率的・効果的な業務執行
5. 実行プログラムの検証

(2) 実行プログラム2012の内容

1. 計画期間を平成24(2012年度)から平成26(20  
15)年度までの3か年とし、3年後の到達目標、事業費総  
額及び年次計画を明示する。
2. 「10年後の東京」計画に掲げた各施策は、引き続き着  
実に推進するとともに、新規性・先進性を持つ取組や今後

3か年で加速化して進める取組を積極的に取り上げ、集中化・重点的に施策を展開する。

3. 「実行プログラム2011」策定後の東京を取り巻く社会状況の変化に迅速かつ適確に対応するため、新たな課題についても、対策を講じる。

4. 事業規模は、(8つの目標)、22施策、370事業(うち新規84事業、改定87事業)、事業費総額約2.2兆円、平成24(2012)年度事業費は約7,500億円。

目標1 高度な防災都市を実現し、東京の安全性を世界に示す

目標2 低炭素で効率的な自立・分散型エネルギー社会を創出する

目標3 水と緑に包まれた、美しいまち東京を復活させる

目標4 陸と海と空を結び、東京の国際競争力を引き上げる

目標5 産業力と都市の魅力を高め、東京を新たな成長軌道に乗せる

目標6 少子高齢化社会における都市モデルを構築し、世界に範を示す

目標7 誰もがチャレンジできる社会を創り、世界に羽ばたく人材を輩出する

目標8 誰もがスポーツに親しみ、子供たちに夢を与える社会を創る

24年度の目標別事業費比率は、1. 35% 2. 7% 3. 8% 4. 34% 5. 3% 6. 10% 7. 1% 8. 2% となっており、1. と4. で69%と比率が高い。このようになっている。

(3) 目標8にたいして、22の施策をかかげている

目標1 施策1 震災対策に集中的に取り組み、地震に負けない都市を造る 施策2 自助・共助の力を最大限に活かし、被害の最小化と都市機能の早期回復を目指す 施策3 気候変動がもたらす豪雨などの都市型災害への対策を強化する

目標2 施策4 経済成長と環境の両立を目指し、東京から新しいエネルギー政策を発信する 施策5 世界で最も環境負荷の少ない、最先端の低炭素都市を実現する 施策6 世界に誇るクリーンな都市環境を創出する

目標3 施策7 緑のネットワークをつなげ、自然豊かな東京を次世代へ継承する 施策8 人々が集い、賑わいが生まれる水辺空間を創出する 施策9 首都にふさわしい美しい景観を創出し、東京の価値を高める

目標4 施策10 陸・海・空の高度な交通ネットワークを形成し、国際競争力を勝ち抜く 施策11 都心等の拠点整備を進め、東京をさらに高機能な都市へ進化させる

目標5 施策12 東京の発展を支える産業の育成により、アジアNo. 1のビジネス拠点を形成する 施策13 東京の多彩な魅力を演出・発信し、国内外から来訪者を呼び込む

目標6 施策14 子供を産み育てる家庭を社会全体で支援し、少子化を打破する 施策15 高齢者の多様なニ-

ズに対応した社会システムを構築する 施策16 障害者の地域生活を支援し、誰もが共に暮らす社会を実現する 施策17 生涯にわたり健康に暮らし、質の高い医療が受けられる社会を創る 施策18 住み訪れる人が安心・快適に過ごすことができるまちを創る

目標7 施策19 子どもたちの知・徳・体を鍛え、次代を担う人材を育成する 施策20 若者の挑戦を応援し、世界で活躍できる人材を輩出する 施策21 意欲と能力に応じて活躍し、将来に希望を持てる社会を創出する

目標8 施策22 トップアスリートの育成と、誰もがいつまでもスポーツに親しめる環境を実現する

(4) 「2020年の東京」を支える12のプロジェクトを掲げている

①耐震化100パーセントプロジェクト ②木密地域10年プロジェクト ③防災共助プロジェクト ④東京電力300万KW創出プロジェクト ⑤スマートシティプロジェクト ⑥水と緑のネットワーク実現プロジェクト ⑦陸海空交通ネットワーク強化プロジェクト ⑧アジアのヘッドクォータープロジェクト ⑨東京の保育力強化プロジェクト ⑩生涯現役プロジェクト ⑪かわいい子には旅をさせよプロジェクト ⑫四大スポーツクラスタープロジェクト

#### 4. 大ロンドン市の場合

大ロンドン市長は、1999年大ロンドン法の定めにより、戦略的都市計画(空間開発戦略)の策定を義務付けられている。それにより2004年2月「ロンドンプラン グレーター・ロンドンの“空間開発戦略”」が当時のロンドン市長 ケン・リビングストン氏により発表された。

2008年5月ロンドン市長選で、保守党のボイス・ジョンソン氏に交代し、2008年5月「もっと良いロンドンのための計画」が出され、ロンドン計画の修正作業が実施され、2011年7月に「ロンドン計画2011」が出版されたので、その概要を紹介いたします。

(1) 冊子(317p)の目次

・市長の序文	4p
・概観と序論	6p
・第1章 文脈と戦略	22p
・第2章 ロンドンの場所	38p
・第3章 ロンドンの人々	38p
・第4章 ロンドンの経済	24p
・第5章 気候変動へのロンドンの回答	24p
・第6章 ロンドンの輸送	34p
・第7章 ロンドンの生きている場所とスペース	44p
・第8章 実行モニタリングとレビュー	8p
・追加1 機会と強化増大 地域	16p
・追加2 ロンドンの街センターネットワーク	10p
・追加3 戦略上の工業場所	4p
・追加4 住宅準備統計	4p

- ・追加5 用語集 18p
- ・追加6 政策の目録 4p

## (2) 市長のビジョン

### 1 経済と人口の成長の挑戦に立ち向かう都市

すべてのロンドン市民のために、生活と十分質の高い家と近隣の持続可能な、そして良くなっている特質を保証する方法で。そして、健康結果の不均等を含めて、ロンドン市民の間で、貧困と不均等の莫大な問題に取り組みます。

### 2 国際的に競合して、成功した都市

すべてのロンドン市民とロンドンのすべての部分に役立つ有力な、そして多様な経済と企業家の精神で；刷新と研究の最先端にある、そして満足していて、その豊かな遺産と文化的な資産のある都市。

### 3 多様な、強い、安全な、そしてアクセス可能な近隣の都市

ロンドン市民が愛着を感じているように、それがすべての住民、労働者、訪問者と学生たちを養う—それらの起源、背景、年代あるいは地位にかかわらず—それらの可能性を理解して、そして表現する機会と個人が楽しんで同居して、そして繁栄する高品質の環境で。

### 4 感覚を喜ばせる都市

建物と道路について気をつけます。ロンドンを最大限に利用することは遺産を作った間に、近代建築のベストを持っています、そしてそれは開いていて、そして緑のスペース、自然環境と水路のその豊富を最大限に利用して、そして延長します。ロンドン市民の健康と福祉と開発を改善するそれらの可能性実現します。

### 5 環境を改善することにおいて世界のリーダーになる都市

地域的に、そして世界的規模で、気候変動に取り組むことにおいてリードをとって、汚染を減らして、低い炭素経済を開発して、より少ない資源を消費して、そしていっそう効果的にそれらを使います。

### 6 皆が仕事、機会と施設にアクセスすることが容易で、安全で、便利な都市

積極的にさらに多く歩いて、サイクリングを奨励して、さらに多くを促進する効率的な、そして効果的な輸送システムで歩くことと、自転車に乗って行くこと、テムズのもっと良い使用を作って、そしてこの計画のすべての目的の配送を支援する効率的、そして効果的な輸送システムで。

## (3) 政策

各章の政策数は、以下のようになっている

第1章	1条(1%)	第2章	18条(15%)
第3章	19条(16%)	第4章	12条(10%)
第5章	22条(18%)	第6章	15条(12%)
第7章	30条(25%)	第8章	4条(3%)

合計 121条 第7章の「ロンドンの生きている場所とスペース」が30条(25%)で最も多い。

## (4) モニタリングにおける実績測定指標

- 1 再開発すべき土地での開発の割合を最大にする
- 2 住宅開発の密度を最適化する
- 3 オープンスペースの損害を最小にする
- 4 新規住宅の供給を増やす
- 5 購入可能な住宅の供給を増やす
- 6 健康不平等を減らす
- 7 持続する経済活動
- 8 オフィス市場に十分な開発容量を確保する
- 9 利用可能な十分な雇用土地を確保する
- 10 アウターロンドンでの雇用
- 11 労働市場で不利な取り扱いを受けている人々のための雇用機会の増加
- 12 小学校で平均のクラスサイズを減らす
- 13 公共交通機関の使用がマイカーの使用より早く発達する
- 14 自動車使用の抑制と持続可能に配慮した交通手段の使い分け
- 15 すべての旅行での自転車のシェアを2026年までに2009年の2パーセントから5パーセントまでに増やす
- 16 ブルーリボンネットワーク上で2011-2021に乗客と貨物の50パーセントの増加
- 17 交通利便性の高い地区における雇用数の増加
- 18 多様な生物の保護
- 19 リサイクルされたか、あるいは堆肥にされた市の廃棄物と浪費の除去で2031年までのごみ処理で増加
- 20 新しい開発を通して二酸化炭素排出を減らす
- 21 エネルギーの増加が再生可能資源から生成される
- 22 都市緑化を増やす
- 23 ロンドンのブルーリボンネットワークを改善する
- 24 ロンドンの文化遺産と公共資産の保全・改善する

## 5. 今後について

当ビジョンの今後について記述します。

新しい政策立案から4年目になりましたが、最終のとりまとめが不十分なものになっています。「府政運営の基本方針2012」が1月に発表され、2月に予算案が出され、4月に部局長の部局運営方針・重点政策推進方針(部局長のマニフェストの改訂版)に分散化しており、府民には大変に理解しにくい状況になっている。「府民にわかりやすい政策創造(将来ビジョン・大阪)」をとりまとめる必要がある。

東京都のように、図表等を駆使し予算額も表示して作成し、資料として安い価額で販売することも考えられます。

大阪府の場合、庁内の取りまとめが優先されていて、府民に理解してもらうということに気をくばっていないように思われます。それは、当ビジョンについての府民のアンケート調査がなされていないことにも表れています。